

名鉄のハイキング×きんてつハイキング 共同開催コースの設定について

この春、「名鉄のハイキング」と「きんてつハイキング」がタイアップし、初めて共同開催コースを設定します。両社がタイアップすることで、それぞれの駅をスタート、ゴールとし、これまでにない新しいコースを設定することが可能となりました。

第1弾として、「七宝焼」・「七宝みそ」で有名なあま市から、ユネスコ無形文化遺産登録の「須成祭」が開催される蟹江町へと向かう「七宝焼きのふるさとから伝統の川祭り 蟹江須成祭のルーツを辿る」コースを5月4日（木・祝）に開催します。

なお、今後も共同開催コースの設定を検討していく予定です。

1. 開催日時

平成29年5月4日（木・祝）
スタート受付8：30～11：00

2. 共同開催コース

「七宝焼きのふるさとから伝統の川祭り 蟹江 須成祭のルーツを辿る」コース
スタート：七宝駅（名鉄 津島線） ゴール：近鉄蟹江駅（近鉄 名古屋線）
※コース詳細については別紙をご参照ください。

<みどころ>



あま市七宝焼アートヴィレッジ



須成祭の様子

3. 参加特典

コースの途中で配布するラッキーカードに書かれたラッキーナンバーにより、抽選でプレゼントが当たります。

4. 参加方法

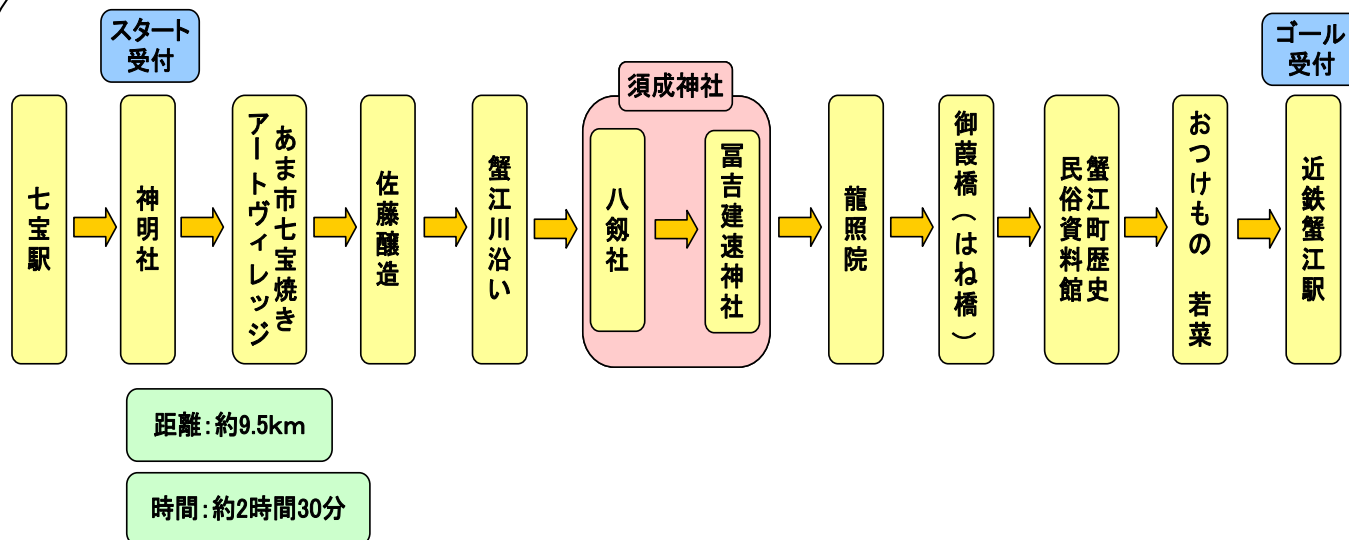
予約不要、参加費無料、駅からスタートです。
※拝観・入場が有料となる施設に立ち寄る場合、別途料金が必要となります。

5. お問い合わせ先

名古屋鉄道 営業部 052-825-3111（平日10：00～17：00）
近畿日本鉄道 名古屋イベント係 059-354-7007（平日9：10～18：00）

詳細は、「名鉄のハイキング（2017年春版）」パンフレット（2月中旬配布開始予定）、
「きんてつハイキング（3月～5月）」パンフレット（2月20日過ぎ配布開始予定）および、
各社のホームページ等をご覧ください。

コース詳細



(参考)

1. あま市七宝焼アートヴィレッジ

同施設は「尾張七宝」として伝統的工芸品の指定を受け、人々に親しまれてきた「七宝焼」について、見て・触れて・学んで・体験することができる総合施設です。導入ゾーン・作品展示ゾーン・七宝焼体験ゾーン・動態展示ゾーンの4つから成る七宝焼ふれあい伝承館と、ふれあい広場があります。



常設展示室内の様子



展示品：間取り花鳥花瓶

2. 須成祭

同祭は蟹江町北部の須成地区に伝わる「車楽船(だんじりぶね)行事」と、「神葎(みよし)流し」に関わる一連の行事で構成されています。「車楽船行事」では、8月の第一土曜日に「宵祭(よいまつり)」、翌日曜日に「朝祭(あさまつり)」が行われます。「宵祭」では、提灯で飾られた寛藁船(まきわらぶね)が、「朝祭」では、人形を載せた車楽船が蟹江川に浮かび美しい姿を見せます。「神葎流し」は川に茂る葎を刈り、これをご神体として祀り一切の災厄を封じ込めて川へ流し、人々の豊かな生活を祈願するために行われます。2012年3月8日に国の重要無形民俗文化財に指定、2016年12月1日にユネスコ無形文化遺産登録が決定しました。